

**就職内定率 91.2% (対前年比4.3ポイント上昇)**

～ 就職内定者数10,242人と1万人を超える ～

新規高等学校卒業予定者の求人・求職・内定状況(平成26年11月末現在)は、以下のとおりとなっています。

|          |         |                   |   |
|----------|---------|-------------------|---|
| ・求人数     | 25,835人 | (対前年比 29.7%増加)    | ↑ |
| ・就職希望者数  | 11,225人 | (対前年比 2.8%増加)     | ↑ |
| ・求人倍率    | 2.30倍   | (対前年差 0.48ポイント上昇) | ↑ |
| ・就職内定者数  | 10,242人 | (対前年比 7.9%増加)     | ↑ |
| ・就職内定率   | 91.2%   | (対前年差 4.3ポイント上昇)  | ↑ |
| ・就職未内定者数 | 983人    | (対前年比 31.1%減少)    | ↓ |

【求人の状況】

求人数は、25,835人で前年同期比29.7%増・5,910人増加し、求人倍率は、2.30倍で前年同期に比べ0.48ポイント高く4年連続の上昇になりました。

産業別の求人受理状況は、製造業が10,408人(前年同期比24.4%増・2,042人増)となっており、特に愛知県の基幹産業である自動車産業(輸送用機械器具製造業)では、求人数が4,170人(前年同期比24.8%増・828人増)となっています。

【就職内定の状況】

就職内定者数は、10,242人で前年同期比7.9%増となり、平成20年度の10,457人以来、就職内定者数が1万人を超えました。

また、就職内定率は、91.2%と前年同期に比べて4.3ポイント上昇し、11月末時点で内定率が90%を超えるのは、平成20年度以来6年ぶりであり、就職内定者数、就職内定率ともに、高い水準となりました。

【未内定者に対する支援】

上記のとおり、新規高等学校卒業予定者の就職内定状況が好転していることから、11月末現在、就職未内定者数が1,000人を下回りましたが、依然として983人の就職希望者が採用内定を得られない状況にあります。

このような状況を踏まえ、愛知労働局及びハローワークでは、就職未内定の生徒に対し、学卒ジョブサポーターによる未内定者の個々のニーズに応じた個別求人開拓を積極的に行い、一層の就職促進を図ってまいります。

～ 今後予定している主なイベントについて ～

|                           |                 |                        |                        |                               |
|---------------------------|-----------------|------------------------|------------------------|-------------------------------|
| 1/20(火)<br>21(水)<br>27(火) | 14:00～<br>16:00 | 改正パートタイム労働法・改正次世代法等説明会 | 愛知労働局 広小路庁舎<br>14階会議室  | 雇用均等室<br>052-219-5509         |
| 1/21(水)                   | 14:00～<br>17:00 | 労働契約等解説セミナー            | 名古屋企業福祉会館<br>4階        | 監督課<br>052-972-0253           |
| 1/22(木)<br>26(月)          | 14:00～<br>17:45 | 就職準備応援セミナー             | ウインクあいち<br>11階 1103会議室 | 職業安定課<br>052-219-5505         |
| 1/24(土)                   | 13:00～<br>16:00 | 第2回保育所就職支援フェアあいち 2014  | 名古屋国際会議場<br>(白鳥ホール)    | 職業安定課<br>052-219-5505         |
| 1/27(火)                   | 13:00～<br>17:00 | 愛知ブランド企業等製造業就職フェア      | ウインクあいち<br>6階 展示場      | 職業安定課<br>052-219-5505         |
| 1/30(金)                   | 13:30～<br>16:00 | マザーズ就職応援フェア            | ウインクあいち<br>8階 展示場      | あいちマザーズハローワーク<br>052-581-0821 |

編集・発行 愛知労働局 総務部 企画室  
〒460-8507 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号(名古屋合同庁舎第2号館2階)  
TEL(052)972-0252 FAX(052)961-5798  
<ホームページ> <http://aichi-roudoukyoku.isite.mhlw.go.jp/>

★P2の答「きらら」 ※ポジティブ・アクションの頭文字「p」と「a」を組み合わせ、創造と活力あふれる女性の姿がデザインされています。



2015

1月

毎月第三稼働日発行

- 最近の雇用情勢 平成26年11月 ……1
- 障害者雇用の確保に向けた要請 ……2
- 新築工事現場パトロールを実施 ……3
- 女性の活躍促進に向けた更なる取組を企業に要請 ……3
- 平成27年3月新規高等学校卒業予定者の職業紹介状況について ……4
- 今後予定している主なイベントについて ……4

最近の雇用情勢 平成26年11月

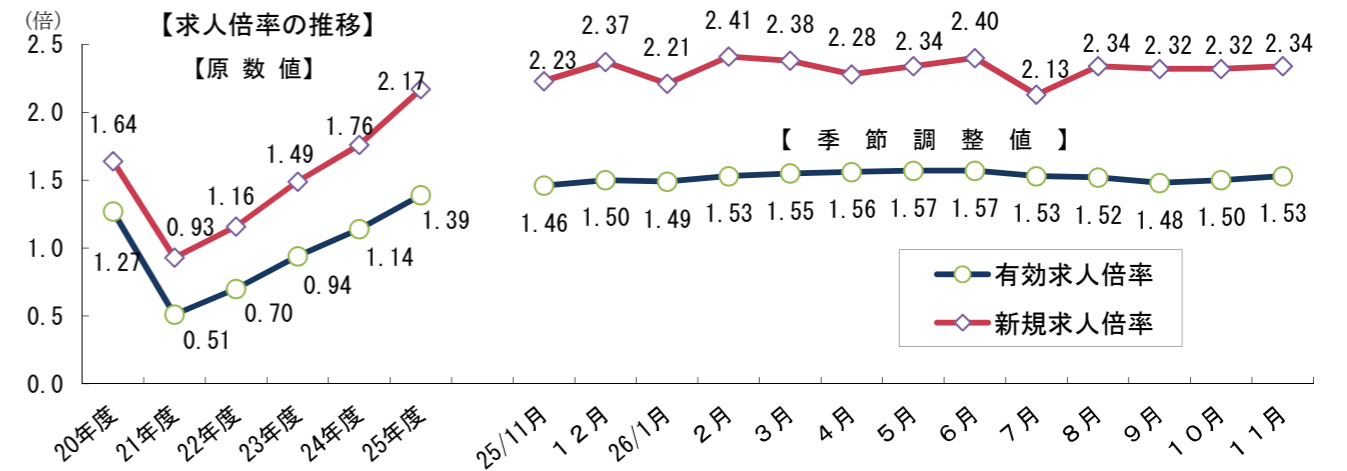
職業安定課  
☎052-219-5578

有効求人倍率は2か月連続で上昇 緩やかな改善が続く

|               |   |       |              |
|---------------|---|-------|--------------|
| 有効求人倍率(季節調整値) | ⇒ | 1.53倍 | 対前月+0.03ポイント |
| 新規求人倍率(季節調整値) | ⇒ | 2.34倍 | 対前月+0.02ポイント |

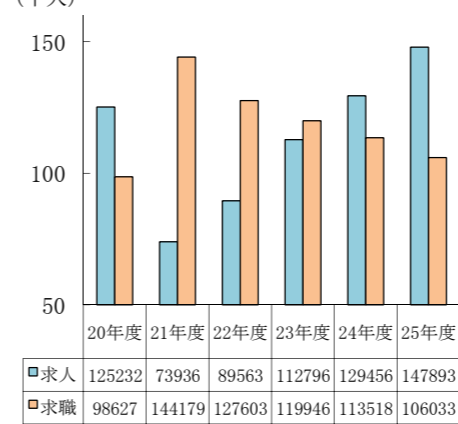
求人倍率の状況

- 有効求人倍率(季節調整値) 1.53倍
  - ・2か月連続で前月を上回った。
  - ・有効求職者は増加(前月比2.2%増)、有効求職者数も増加(前月比0.3%増)。
- 新規求人倍率(季節調整値) 2.34倍
  - ・3か月ぶりに前月を上回った。
  - ・新規求職者は増加(前月比2.2%増)、新規求職者数も増加(前月比1.4%増)。



【月間有効求人・月間有効求職の推移】

【原数値(年度平均)】



| 項目       | 当月       | 前年同月     | 対前年同月比 |
|----------|----------|----------|--------|
| 新規求職者数   | 17,468人  | 19,739人  | 11.5%減 |
| 月間有効求職者数 | 94,479人  | 101,251人 | 6.7%減  |
| 新規求人数    | 49,437人  | 52,295人  | 5.5%減  |
| 月間有効求人数  | 149,739人 | 153,371人 | 2.4%減  |

(人)

藤澤愛知労働局長と森岡副知事が県内主要経済4団体を訪問し  
障害者の雇用の確保に向けた要請を行いました

愛知労働局が発表した平成26年6月1日現在の愛知県内の民間企業に雇用されている障害者数は、事業主を始め社会一般の理解と、障害者自身の自立意欲の高まりにより、過去最高となりました。

しかし、実雇用率は1.74%であり、昨年より0.06ポイント上昇したものの、法定雇用率の2.0%はもとより全国平均実雇用率の1.82%をも下回る結果となっています。

障害者の雇用機会の拡大、雇用の維持を図ることは大変に重要であり、特に、障害者雇用率未達成企業に対しては障害者雇用の促進が一層求められます。

障害者の雇用促進を図るには、経済団体の協力が不可欠でありますので、平成26年12月11日に愛知労働局長及び愛知県知事連名の協力要請文を県内主要経済4団体に対して、藤澤愛知労働局長が森岡副知事とともに手交しました。

この中で、愛知県経営者協会の清水会長からは、「障害者雇用を進める上で、マッチングに苦慮している。中小企業はノウハウが乏しく苦勞している。」などのお話がありました。

| 要請先 【団体名/代表者名】       |                         |                       |                          |
|----------------------|-------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 愛知県経営者協会<br>会長 清水 順三 | 愛知県商工会議所連合会<br>会長 岡谷 篤一 | 愛知県商工会連合会<br>会長 森田 哲夫 | 愛知県中小企業団体中央会<br>会長 鶴田 欣也 |

障害者雇用状況報告の集計結果（概要）

| 区分         | 企業数<br>又は機関数<br>(件)   | 基礎労働者数<br>又は職員数<br>(人) | うち障害者数<br>(人)                | 実雇用率<br>(%)            | 全国の状況<br>(実雇用率) |                |
|------------|-----------------------|------------------------|------------------------------|------------------------|-----------------|----------------|
|            |                       |                        |                              |                        | (%)             |                |
| 民間企業       | 一般の<br>民間企業<br>(2.0%) | 5,444<br>(5,350)       | 1,507,249.0<br>(1,488,122.0) | 26,243.5<br>(25,066.0) | 1.74<br>(1.68)  | 1.82<br>(1.76) |
|            | 特殊<br>法人等<br>(2.3%)   | 11<br>(11)             | 9,026.5<br>(8,747.0)         | 220.0<br>(196.0)       | 2.44<br>(2.24)  | 2.32<br>(2.27) |
| 地方公共<br>団体 | 市町村等<br>(2.3%)        | 85                     | 69,884.5                     | 1669.0                 | 2.39            | 2.42           |
|            | 適用機関                  | (89)                   | (69,479.5)                   | (1,576.5)              | (2.27)          | (2.38)         |
|            | 教育委員会<br>(2.2%)       | 2                      | 40,290.0                     | 885.0                  | 2.20            | 2.09           |
|            | 適用機関                  | (2)                    | (39,979.0)                   | (855.0)                | (2.14)          | (2.01)         |

※（ ）内の数字は平成25年6月1日現在の雇用状況

～愛知労働局と愛知県が初めて合同で企業訪問～

愛知労働局では、企業内における女性の活躍に向けた取組を促進するため、2年前から県内主要企業への要請活動を行っています。

平成26年12月15日(月)、愛知労働局長と愛知県副知事により、初めて合同で企業訪問を行い、経営トップに対し、女性の活躍に向けた取組の促進を要請しました。

- 訪問先
  - ・愛知時計電機(株) 名古屋市熱田区千年1-2-70
  - ・(株)トーエネック 名古屋市中区栄1-20-31
  - ・(株)中京銀行 名古屋市中区栄3-33-13
- 要請者
  - 愛知労働局長 藤澤 勝博
  - 愛知県副知事 吉本 明子



**ポジティブ・アクションとは**  
固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から、例えば管理職は男性が大半を占めている等、男女労働者の間に生じている事実上の格差の解消を目指して、女性の採用拡大・職域拡大・管理職登用の拡大等、個々の企業が進める自主的かつ積極的な取組をいいます。



新築工事現場パトロールを実施

愛知労働局長 藤澤勝博は、平成26年12月5日、災害防止団体幹部と共に名駅一丁目計画（仮称）新築工事建設現場のパトロールを実施。12月1日から31日までの「職場の年末安全衛生推進運動」期間の主要活動として、多発している死亡災害を始め、労災災害防止のため、事業場における安全衛生対策の徹底を目指し、指導しました。

愛知労働局管内死傷災害発生状況(平成26年11月末現在)

| 業種        | 年別                |                   |                |
|-----------|-------------------|-------------------|----------------|
|           | 平成26年             | 平成25年同期           | 平成25年同期比       |
| 製造業       | 1,656 (13)        | 1,694 (13)        | -38 (0)        |
| 建設業       | 579 (14)          | 605 (12)          | -26 (2)        |
| 陸上貨物運送事業  | 711 (2)           | 749 (7)           | -38 (-5)       |
| 小売業       | 632 (4)           | 529 (2)           | 103 (2)        |
| 通信業       | 116 (2)           | 143 (0)           | -27 (2)        |
| 社会福祉施設    | 223 (0)           | 226 (0)           | -3 (0)         |
| 飲食店       | 218 (1)           | 212 (0)           | 6 (1)          |
| 清掃・と畜業    | 248 (5)           | 256 (0)           | -8 (5)         |
| 上記以外の事業   | 971 (7)           | 1,002 (7)         | -31 (0)        |
| <b>合計</b> | <b>5,354 (48)</b> | <b>5,416 (41)</b> | <b>-62 (7)</b> |

※（ ）内は死亡者数で内数である。

前年同期比 98.9%



『これから年末に向けて、工事・作業が輻輳する、寒さなどにより設備・資材・工具が凍結する、厚着をすることにより体の動きが鈍くなるなどから、労働災害が増加することが懸念される。』など藤澤労働局長からお話がありました。

